

第2回板橋区介護保険事業計画委員会	資料1
平成28年3月10日	

## 介護保険サービス利用意向実態調査結果について

### 1 調査概要

#### (1) 目的

要介護認定を受けながら、介護保険サービスを利用していない未利用者を対象に、利用しない理由や要因について調査・分析を行い、次期事業計画の基礎資料とする。

#### (2) 調査時期及び方法

平成27年11月13日～12月4日まで  
郵送配布・郵送回収

#### (3) 調査対象者

ア 平成27年6月1日現在、要介護（要支援を含む）認定を受けている。

イ 平成27年6月・7月の期間に介護保険サービスを利用していない。

上記の条件を満たす者（4,348人）の中から、要介護度別に2,000人を無作為抽出した。

《内訳》

要支援1, 2は各400人

要介護1, 2は各300人

要介護3～5は各200人 合計2,000人

#### (4) 回収率

54.3%（1,086人）

### 2 主な調査結果

#### (1) 世帯状況（5ページ）

「一人暮らし」、「夫婦ともに65歳以上」、「世帯全員が65歳以上」を合わせた高齢者のみの世帯が全体の63.7%となった。

前回の調査（平成24年度実施）では、高齢者のみの世帯は全体の56.3%であった。

#### (2) 介護保険サービスを利用しない又は利用をやめた主な理由（24ページ）

「自分で身の回りの事ができるから」 39.0%

「家族等による介護があるため」 20.3%

「病院に入院中である」 19.0%

「その他」の回答では、本人が望まないため、利用時間が合わない、他人の手を借りるのが気が引ける、家族に健常者がいるため頼むことができない 等があった。

**(3) 今後利用するかもしれないあるいは利用したいと思うサービスについて (30 ページ)**

「訪問介護」	25.6%
「通所介護」	15.8%
「福祉用具貸与」	15.4%
「通所リハビリ」	12.6%

**(4) 介護を負担に感じることはあるか (介護者への質問) (34 ページ)**

「負担を感じる」	48.3%	・・・ A
「負担に感じない」	20.6%	・・・ B
「どちらでもない」	31.1%	・・・ C

《回答別の傾向》

- ① 介護を「負担を感じる」と回答した方 (A) のうち、「家族のみで世話をしている」割合が 44.3%で最も多い。また、要介護度の高い方の場合、「病院に入院中」の場合も介護を「負担を感じる」割合が高くなっている。
- ② 介護を「負担に感じない」と回答した方 (B) の約4割は、「介護は受けていない」と回答している。「家族のみで世話をしている」と回答した方は約3割であり、要介護1、2の方の介護者の半数は、「介護を負担に感じない」と回答している。
- ③ 「どちらでもない」と回答した方 (C) は、要支援1、2の方が「介護は受けていない」場合や、要介護1、2の方を「家族のみで世話をしている」場合、要介護度が高く「病院に入院中」の場合に多くなっている。

**(5) 介護を負担に感じながら、介護保険サービスを利用しない理由について (介護者への質問) (37 ページ)**

「本人が介護保険サービスを利用したがないから」	29.1%
「家族がみるのが当然だと思うから」	16.9%

「その他」の回答では、自分が元気なうちは頑張るつもり、忙しくて事務処理が面倒、送迎バスが来ても時間通りに出かけられないことがあるから、本人の感情に波があるから 等があった。